

学籍番号

氏名

コマンドプロンプトとバッチファイル No.5 の課題

課題 1. バッチファイルのオプションとして 1 つファイル名を受けとり、そのファイルが存在すればそのファイルをディレクトリ Z:¥trash へ移動し、存在しなければ「そのようなファイルはありません」と表示するバッチファイルを書け。

課題 2. 環境変数 x が整数のとき、「 $x \leq 4$ 」と同じ意味となる if 文の条件部分を、3 通り書け。

課題 3. goto を用いて、7,14,21,... と順に 7 の倍数を表示し続けるバッチファイルを書け (表示は 1 行に 1 つずつでよい)。

学籍番号

氏名

コマンドプロンプトとバッチファイル No.5 の課題

課題 4. バッチファイルのオプションとして 2 つ整数 x, y を受けとり、その差の絶対値 $|x - y|$ を表示するバッチファイルを書け。ただし、積は使用しないこと。
(ヒント: x と y の大小で場合分け)

課題 5. 実行する度に、17% の確率で「大吉」、71% の確率で「吉」、12% の確率で「凶」のいずれかをランダムに表示するバッチファイルを書け。

課題 6. バッチファイルのオプションとして整数 x (1 以上 2×10^8 以下であるとする) を一つ受けとり、if と goto によるループを用いて、 x の平方根の整数部分、すなわち、 $n^2 \leq x$ となる最大の整数 n を求め、その値を表示するバッチファイルを書け。